

あなたの疑問にお答えします！



私たちは共働きで、日中不在です。地域とはあまり関係がないと思うのですが？

誰もが住みやすいまちづくりを進めていくためには、多くの方々の地域参加が大切です。例えば、仕事で遅くなり、夜道が暗く不安になったことはありませんか？ 町会では私道防犯灯や防犯カメラの管理、防犯パトロールなど、警察や行政と協力し、犯罪のないまちづくりの取組を行っています。

また、住区住民会議では、大地震等の災害に備えた避難所運営協議会づくりや、住区まつりなど様々な団体と連携・協力して、地域の方々が楽しく参加・交流できる場を提供しています。こうした取組の積み重ねが、安全・安心で快適な地域をつくり出しています。是非みなさんのお力をお貸しください。

個人情報はどうのように扱われているの？

町会・自治会や住区住民会議が取り扱う個人情報は、個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）に基づいた適正な取扱いが義務付けられています。町会・自治会や住区住民会議の運営には、個人情報の把握は欠かせないため、区では適正な取扱いをお願いしています。



町会費っていくら位なんですか？

会費は各町会・自治会で決めています。月数百円程度です。

詳しくは、町会・自治会にお問い合わせください。



目黒に引っ越してきたばかりで、大地震などがあつたとき、不安です。

何気ないご近所付き合いが、いざという時の支えになります。是非、近くで行われる防災訓練に参加してみてください。災害時の行動や避難場所をはじめ、役立つ情報が得られ、ご近所の方と顔見知りになるきっかけにもなります。

子どもが学校から「住区のお知らせ」をもらってきました。住区ってあまり聞きなれない言葉ですが…。



目黒区では、まちづくりを進める単位として、原則、小学校の通学区域を「住区」と呼んでいます。区内には22の住区があります。

住区には、住区内にお住まいの方、町会・自治会、PTA、商店会などの団体の方たちが中心となって、地域の課題を協議する住区住民会議が設置されています。

また、住区住民会議は、住区まつりや文化・スポーツ活動、青少年キャンプなど人々が楽しく地域に参加できる場の提供も行っています。



町会・自治会と住区住民会議のそれぞれの特徴って何ですか？

町会・自治会は、地域の人と人とのつながりをつくり、防犯、防災、清掃など暮らしやすい地域を実現するための活動を行い、地域のコミュニティ形成の基礎となる団体です。

しかし、取り組む課題によっては一つの町会・自治会だけでは対応が難しいものや、広い区域で対応した方がふさわしいものもあります。

目黒区には、住区ごとに、地域での課題を協議する住区住民会議という住民組織があります。住区住民会議は誰もが参加でき、住区内の個人や町会・自治会、PTA、商店会をはじめとした団体などで構成されています。